

海況情報【内湾湾口観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和4年1月31日

【観測結果（調査日：1月11、13日）】

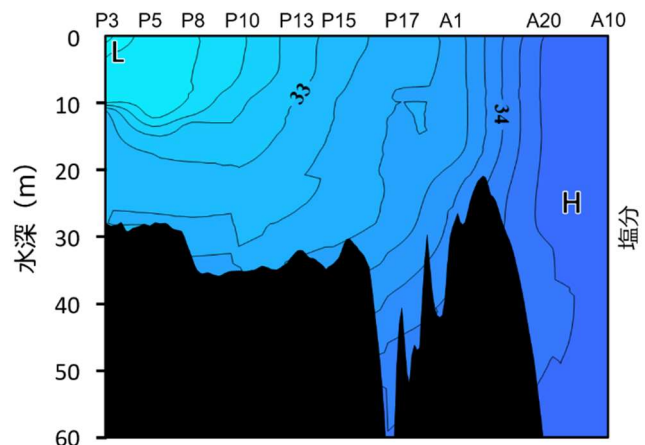
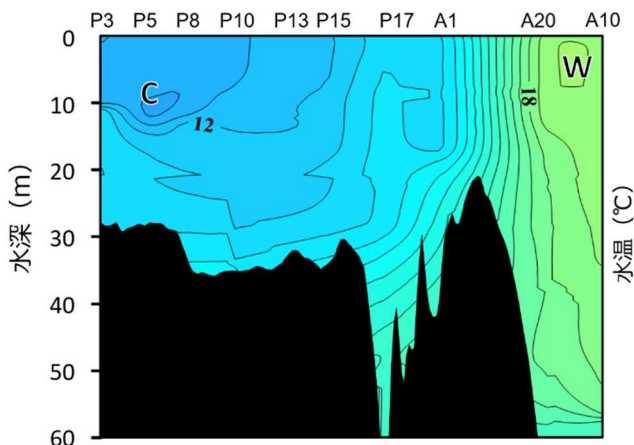
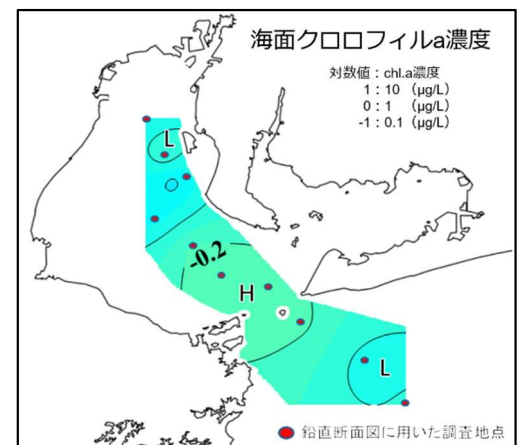
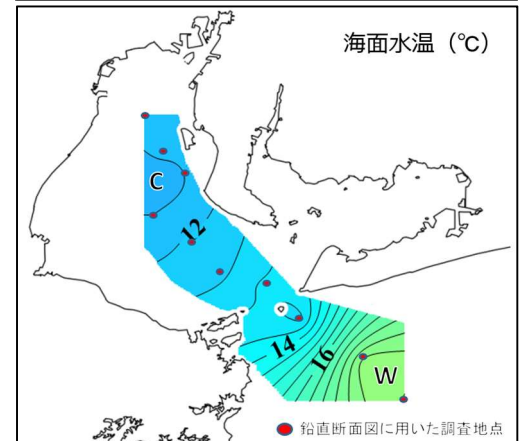
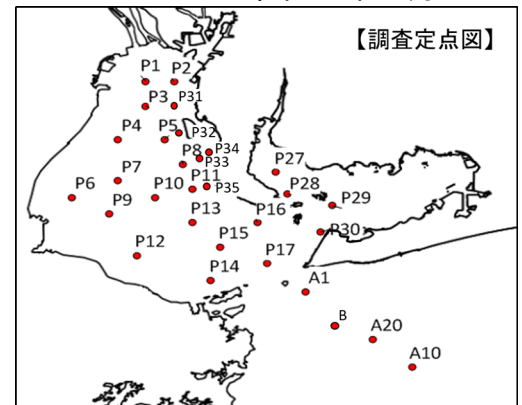
1月11日に伊勢湾、13日に渥美外海の観測を実施しました。海面水温は11.3℃から19.0℃となっており、伊勢湾奥部から渥美外海に向けて水温が高くなっています。黒潮の本流が遠州灘に接近している影響により、渥美外海が高温傾向になっています。

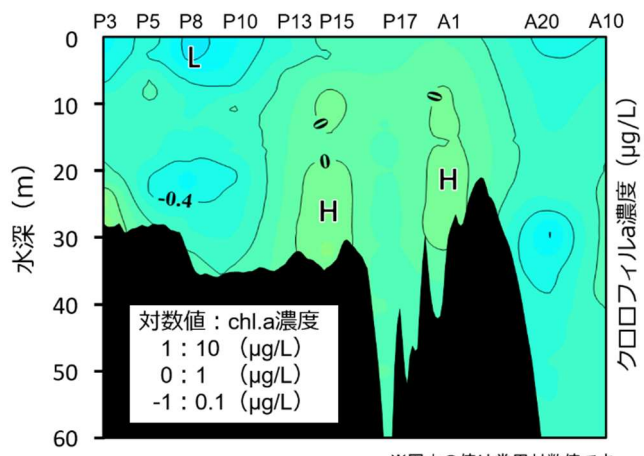
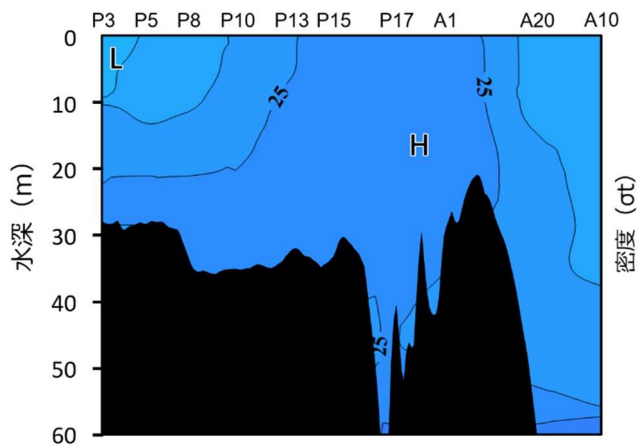
海面のクロロフィル a 濃度は、伊勢湾全域で低くなっています。

【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

伊勢湾湾奥（P3）から湾中央（P10）の表層は、河川水の影響で低塩分の軽い水が分布していますが、湾口に向かうほどよく混合されています。外海側では、黒潮本流からの暖水波及により A20 から A10 まで高温・高塩分水が分布しています。

クロロフィル a 濃度は湾中央部（P13）から湾口部（A1）にかけての中層から底層に極大層がみられます。





※図中の値は常用対数値です